



文京区 教育ビジョン

「個が輝き共に生きる文京の教育」

文京区教育委員会 教育目標

- 心身ともに健やかで、自他を尊重し、人間性豊かにたくましく生きる人
- 自ら学び考え、表現し行動する人
- 社会の一員として広い視野をもち、日本の将来を担う人
- 地域を愛し、共に生きる社会を築く人

学校教育目標

- 自ら考え、学習に励む人
- 思いやりと自主自律の心をもつ人
- 心も体もたくましく、進んで行動する人

育てたい生徒像

- 「問い」を立て、粘り強く学び続けるとともに、学んだことを発信できる生徒
- 多様性を尊重し、優しさをもって人と接することができる生徒
- グローバルな視点で世界を見つめ、地域社会に貢献できる生徒

輝く茗台中 共に成長する茗台生

～笑顔・共感・創造のある学校～

～MISSION～

豊かな共生社会の実現

- 一人一人が自ら学び、考え、判断し、表現する力を伸ばせる学校
- 互いに認め合い、支え合い、高め合い、豊かな人間関係を築ける学校
- よりよい社会を築くため、考え行動する態度を育む学校

学校運営協議会

地域住民が学校運営に積極的に参加する

地域学校協働本部

家庭や地域を巻き込んだ教育支援や地域活性化を図る

～VISION～

地域(ヒト、コト、モノ)をよく理解し、期待の一步先いく学校

～VALUE～

正道を歩む

根拠を追求し、今できることにひたむきに取り組む

よきヒトづくり

子供も教職員も共に認め合い、学び合い、高め合う

絶えざる革新

常にこれでよいのかと振り返り、改善・改革する

重点事項及び令和8年度達成目標

安心して失敗し、挑戦できる環境づくり

- 失敗を「ダメなこと」ではなく「次に成功するための大切なデータ」と捉え、学習や行事、自己管理において、自ら決めた目標に果敢に挑戦する生徒を育成する。
- 全ての教育活動において、結果の成否のみならず、試行錯誤のプロセス(データ活用)を評価・共有する仕組みを構築し、生徒の心理的安全性を保障する。
- 困難に直面した際や心身の不調を感じた際に、自らの状態を客観的に把握し、他者に助けを求めたり、計画を修正したりしながら笑顔で立ち直る力を育てる。

対話と笑顔の関わり合いの醸成

- 「否定せずに聴く」ことを基盤に、他者の異なる意見を自己の成長の糧として取り入れる対話的な学びを全ての教育活動で実践し、思考力と多様性への理解を深める。
- 地域を「探究の旅先」と捉えた主体的な関わり(調査・貢献・交流)を通じ、多様な生き方に触れることで固定観念を打破し、地域社会の一員としての自覚と自己有用感を高める。
- 性・障害・文化等の違いを尊重し合い、生徒も教職員も誰もが笑顔で自分らしく過ごせる、心理的に満たされた環境(ウェルビーイング)を実現する。

学び、磨き続ける「探究知の空間」づくり

- 生徒が自らの課題を客観的なデータで把握し、社会とのつながりや目的意識をもって自律的に学びを深め、自分自身を磨き続ける姿勢を養う。
- 教職員が「本・旅・人」を通じた自己研鑽を習慣化し、失敗をオープンに共有し合う対話的な校内研究を通じて、教育の専門性を高め続ける組織文化を醸成する。
- 全ての校務を教育の目的の視点で再定義し、形骸化した事務作業や活動を大胆に削減することで創出した時間を生徒一人一人と向き合う対話や、自身の専門性を高める研鑽に充てる。